



門田 淳 議員 … 5 件の一般質問

「町のビジョン」 駅前通りや飲食店街の整備、賑わいを取り戻す政策は

町長：先進自治体を参考に、早急に取り組む

門田 駅前通りや飲食店街の整備やにぎわいを取り戻す政策は。

町長 交流人口を増やし、ひらふ地域と市街地、さらには関係機関、団体等ともより一層連携を図りながら、商店街等を回遊、誘導するような仕掛けづくりを行う。また、駅前通りの再開発整備は、中心市街地活性化基本計画を盛り込んでその中で今後の新幹線に向けて、どのような整備をしていくかもあわせて検討していく。

門田 東陵グラウンド跡地を活用して、今後、新幹線工事建設事務所や高速道路の工事事務所を積極的に誘致していくべきと考えるが、町長の考えを伺う。

町長 工事事務所は、場所の提供なり、民間の用地も含めて誘致して、これから10年、15年あるので、十分それと連動した飲食店街の賑わいになればと思っている。

高齢者支援策

門田 町の中心部に高齢者住宅を建設し、

雪の心配がない暮らしを実現するとあるが、いつ、どこに、どのような住宅を建設するのか伺う。

町長 現在進めている住生活基本計画の見直しにおける住宅施策の検討の中で、民間主導による「サ高住」サービスつき高齢者賃貸住宅の建設誘導や民間賃貸住宅を活用した高齢者の住まいのあり方等の検討を行い取り組んでいきたい。

門田 今後、官民連携やPFも含め、どう進めていくのか。

町長 公共でやるのか、民間の力をかりるのかあるいは協働で官民一緒になった新たな住宅政策をやるのか、十分双方検討しながら取り組んでいく。

門田 12月1日スタートまでの課題点は、平成20年に施行された但知安町ふるさと応援寄附条例の第3条の見直しを。

ふるさと納税

町長 委託契約に続き、具体的に寄附金額に応じた返礼品の選定、組み合わせの洗い出し作業を進める。当面現行の条例のまま運営していきたい。

門田 使い道を通して町の良さを知ってもらい、移住につなげるべきと思うが、寄附者が指定する項目も含め、先進自治体を参考に進めるべきではないか。

町長 ①懇話会について は保育所の保育士、それからゼロ歳から2歳児を持つ保護者数名等を入れ、基本設計策定時に参画してもらいたい。②来年3月末に成果品が

出てくるまで、業者との打ち合わせに懇話会メンバーを交え、使い勝手のよい施設が出来上がるような基本設計をつくっていく。スケジュールは調整していく。

町長 ③専任の職員配置を念頭に準備室の創設も検討する。

門田 3幼稚園との連携で密な協議や支援が必要では。

町長 各3幼稚園の施設整備もあるので、その支援策も含め詳細については、随時いろいろな面で協議しながら進めていく。

3幼稚園の認定こども園の移行に伴う幼稚園に入園する場合の認定作業についても、3幼稚園としっかりと打ち合わせしながら進めていきたい。

町長 ①懇話会については、基本設計策定時に参画してもらいたい。

町長 ①懇話会については、基本設計策定時に参画してもらいたい。

*その他、社会教育行政について、公民館3階図書室の今後の考えとスポーツ事業に関しての方向性を質問しました。



活性化が望まれる駅前通り